

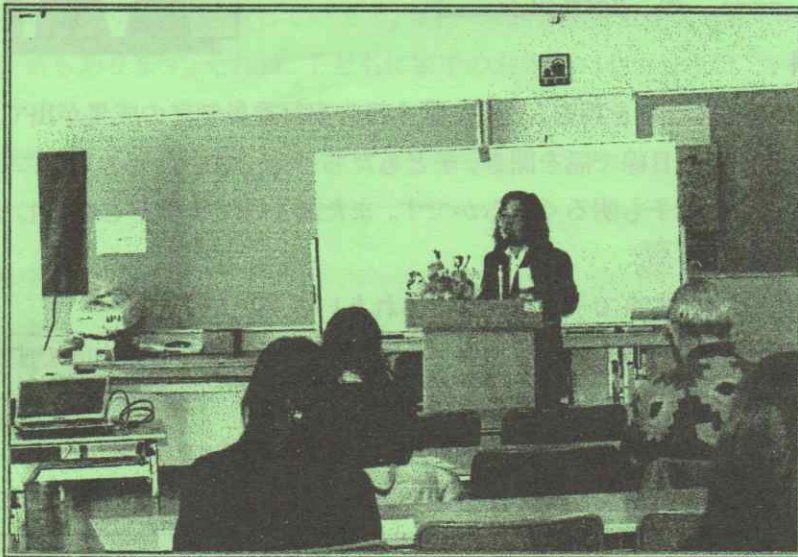


宮崎中学校区

地域教育会議だより

第28号

「あなたの食生活は大丈夫？」



◆ 講演会を終えて ◆

2月18日(木)、宮崎中学校特別活動室において、「あなたの食生活は大丈夫？」をテーマに講演会を開催しました。

当日は朝からの雪で参加者は少なかったものの宮前区役所福祉センターより管理栄養士の長村先生に講演して頂き市内の小中学生の食生活の実態や朝食を食べることの大切さを学びました。

テレビ等でおなじみのカロリーメイトがポテトチップスとほぼ同じカロリーがあるとの実態を聞かされアンケートの中では「コマーシャルに惑わされず、自然のものを料理しなくてはいけないなと思いました」「母親の意識が変わることが大事、もっと沢山の若いママさんたちにも聞いて頂きたい」などの声上がり、スタッフ一同多くの方々に参加していただけるよう努力していきたいと思いました。

(生涯学習委員会)



「各校、教頭先生に直撃インタビュー」



- ①教員歴 専門科目 ②今の学校の第一印象 ③1年を過ごしてみて
④子どもたちの印象 ⑤学校自慢 ⑥保護者の皆さんへひと言

宮崎小学校 三上 勤 教頭先生



- ① 30年 理科
- ③ どの子も1年を通して役割を持ち、行事に取り組む実行委員制度の成果が出てきています。
また先生方が子どもの目線で話を聞き、子どもたち一人一人をととても大切にしていました。
- ④ 男の子も女の子もどの子も明るく朗らかです。また話を聞く姿勢がとてもしっかりしています。
- ⑤ 大きな集団の中で過ごす事で子ども同士のふれあいが多いです。
また本校は歴史があり、多くの地域の皆さんが学校教育にととても協力的です。
いつも子どもたちを温かく見守って下さっています。
- ⑥ 日頃から学校とのコミュニケーションを大切にしていきたいですね。
悩みや心配事が大きくなる前に少しでも話を聞かせて下さい。

西梶ヶ谷小学校 本多 勝幸 教頭先生



- ① 31年 社会（歴史＝西洋史）
- ② 第1公園の桜が満開だったのでその横にあるので「良い学校に来たなあ。」と思った。
- ③ 自然や山・坂のある環境が良い学校。
地域やボランティア活動に積極的に参加、取り組んでいる学校。
- ④ 真面目で約束を守る子が多い・もう少し子どもらしくしていてもいい。
- ⑤ とても素晴らしい第1公園が近い学校。
(第1公園という環境の良い場所があるのでもっと活動に使うと良いと思う。)
- ⑥ 急なお迎えの連絡でも直ぐに対応してくれる保護者や協力的な保護者が多い。
「これからもご理解・ご協力よろしくお願いします。」

梶ヶ谷小学校 佐藤 勝 教頭先生



⑤ やはり、ふるさと館があることですね。地域の方々が、昔の道具を寄付して下さい、およそ800点あります。

昔の家を再現し、板の間があり、真ん中にいろいろもあります。そして屋根はかやぶきです。実際に火をつけることも出来ます。5年生は地域の方々の手をかりながらお米作りをします。3年生は七輪で火をおこしています。また、12月には学校の敷地内で、井戸を掘りました。この水をビオトープに引き、メダカや水の中の生物を育てています。

⑥ いつもご協力をいただき感謝しています。学校・家庭と連携し子どもたちを観察しています。しかし、要望もあります。それは、子どもに家でのお手伝いをさせてほしいということです。学ぶことが沢山あると思います。そうきんしぼりや、ほうきの使い方も大切な勉強です。(尚、佐藤教頭先生は、教師向けの教育書の執筆もしていっています)

宮崎中学校 新井 正明 教頭先生



- ① 33年 理科(余談: 只今55歳だそうです)
- ② 樹木(特に“さくら”)が素晴らしい
- ③ 大きい学校の活力に感動した。これからの課題が見えた。
- ④ 川崎区から来た為、生徒が『スマート』に感じた。

【良い点】

新学期早々に行われる自然教室・体育祭等に活力を感じた。

【悪い点】

粘り強さが無い ←特に運動面がもろい。目標・意識を高く持たせたい。

- ⑤ 基本的なルールが守れて、団結して仕事に取り組めるところ。
爽やかな挨拶が出来るところ。
- ⑥ 協力的な方が多いのでとても助かる。
地域ぐるみで一緒に何かをしていこうという思いを感じる。

各校の教頭先生、ご協力をありがとうございました

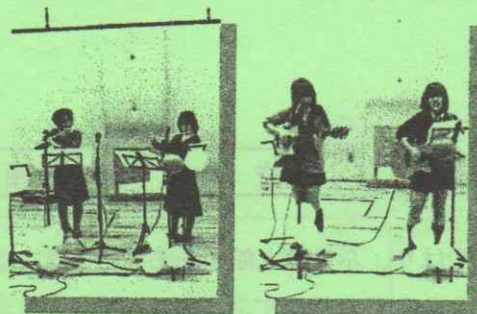


★ コラム ★

「私の心のふるさは小学校、
あなたは？」

私は80歳を越えた高齢者です。高齢になっても毎年4月ごろになると、小学校2、3年代の担任の顔と声を思い出すのです。やさしい父親のような言葉、時に厳しく強い言葉、嬉しくなるような励ましの言葉を受けてどれだけ毎日の勉強に努めたことか。あのころが大変なつかしい。

当時のクラスの様子が目に浮かんでくる。親身になって、私たちに接してくれた小学校木造の校舎の全景と、先生方の姿が頭にはっきりと浮かんでくるのです。卒業生の心の故郷は、小学校当時の担任の先生にあるのです。年齢を重ねても、今も生きる力を与えているのが当時の先生の言葉です。小学校時代を大切に。 (及川 利男)



2月28日(日)第6回『春のミニコンサート』を、地域の演奏家を招いて開催となりました。

ピアノの根本浩子さん、フルートの梶ヶ谷美和さんと田中陽子さん、ギターの弾き語りは高校三年生の大泉まどかさんと松井梨乃さん、インドネシアの音楽と歌の中田一子さんと前田達彦さんでした。地域の吉田義一さんから頂いた桃の花を飾りました。前日からの雨で、足もとの悪い中を親子連れなど約70人の参加があり、心温まるひと時を楽しみました。 (地域教育委員会)

「地域教育会議の活動に参加して」

平成20年度から、地域教育会議住民委員として活動に参加させて頂いております。

諸行事にかかわって、人との交流の楽しさや、地域の方々の活動に感動を覚えております。

懇談会等を通して大切なことは、一人でも多くの方々に地域教育会議に参加していただき、その輪を広げていかなければいけないと実感しております。活動に参加しなければ楽しさも大変さもわかりません。2/28には、「春のミニコンサート」の司会をさせていただきました。来年度もがんばります。

(根本 博隆)

< 入学式 >

平成22年4月5日(月)

宮崎・梶ヶ谷・西梶ヶ谷小学校

宮崎中学校



<編集後記> 「広報」とは、地域の実情を、考えを広く知らせること。

広報委員会は、広報誌発行のみならず、各委員会の活動、地域の皆様の活動をさらに広く、深く、お知らせしていけるように、活動を充実させて行きます。

皆様、よろしくお願いいたします。

企画・構成：宮崎中学校区地域教育会議 広報委員会

宮崎中学校区地域教育会議は、川崎市教育委員会と川崎市地域教育会議推進協議会の委託事業です。「市民が自らの責任として教育を行うための自主的・民主的組織」であり、非営利、非宗教、非政党を旨とする団体として、平成10年度に発足しました。

各学校の保護者・教職員・地域住民が参加し、地域の子育て、住民の生涯学習支援を目的とした活動をしています。

